					T		
高知工業高等専門学校		専門学校	₹ 開講年度 平成31年度 (2	2019年度)	授業科目	生命科学	
科目基	礎情報						
科目番号 6106				科目区分	専門/選抜	専門 / 選択	
授業形態 講義		講義		単位の種別と単位数学修単位		2	
開設学科 専攻科 ((一般・専門基礎共通科目)	対象学年	専1		
開設期後期		後期		週時間数	2		
教科書 /教社 教科書:		教科書 」(実	なし 参考書:竹村政春 他「Primary 大学テキスト これだけはおさえたい生命科学 身近な話題から学 対出版)				
担当教員	Į	東岡 由	里子				
到達目	標						
2. 牛体	別の多様性を認めている。 内物質循環の 別がもつ機能の 子生物学的手	と地球環境	内物質循環を説明できる について説明できる 用を説明できる				
ルーブ	リック						
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1			生物の多様性を説明できる	生物の多様性を理解している		生物の多様性を理解していない	
評価項目2			生体内物質循環と地球環境内物質循環を説明できる	生体内物質循環と地球環境内物質循環を理解している		生体内物質循環と地球環境内物質循環を理解していない	
評価項目3			生物がもつ機能とその利用につい て説明できる	生物がもつ機能とその利用につい て理解している		生物がもつ機能とその利用について理解していない	
 学科の	到達目標項	頭目との	関係				
	対育到達度目標		NA III				
教育方	法等						
 概要		微生物		利用について学ぶ。	0		
授業の進	 動方・方法	授業内					
注意点		試験の応用で	成績70%,平素の学習状況等(課題・小きる専門基礎知識として,到達目標に対	、テスト・レポート する達成度を試験	等を含む)を30% 等において評価する	6の割合で総合的に評価する。実務 る。	
授業計	画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期		1週	生物の多様性―生殖と進化	生物の多様性を		 理解する	
		2週	生物の多様性―生殖と進化		生殖を理解する		
		3週	上物の多様性―生殖と進化		生物の進化を理解する		
		4週	生物の多様性一共生		共生を理解する		
	3rdQ	5週	生体内物質循環と地球環境内物質循環	=	生体内物質循環を理解する		
		6週	生体内物質循環と地球環境内物質循環		地球環境内物質循環を理解する		
		7週	: 体内物質循環と地球環境内物質循環 - 体内物質循環と地球環境内物質循環		生体内物質循環と地球環境内物質循環の関わりを理解する		
		8週	細胞のつくる社会:組織,幹細胞,ガ	۲Á.	組織、幹細胞を理解する		
		9週	細胞のつくる社会:組織、幹細胞、ガ		幹細胞、がんを理解する		
			神胞のフくる社会:組織、軒神胞、ル 遺伝子移行と遺伝子組換え技術	·/U			
		10週			遺伝子移行を理解する		
		11週	遺伝子移行と遺伝子組換え技術		遺伝子組換え技術を理解する		
	4thQ	12週	遺伝子操作技術	- Im	遺伝子操作技術を理解する		
		13週	タンパク質の機能からゲノムの進化を	採る	ゲノムの進化を理解する		
		14週	分子生物学的手法とその応用		工業生産分野における生物の応用を理解する		
		15週	分子生物学的手法とその応用		環境保全分野における生物の応用を理解する		
		16週					
モデル	コアカリ=	キュラムの	の学習内容と到達目標				
\ 10T		△→田文	学羽巾突 学羽巾突の到達日	lare		四本1.ベル 極楽国	

分類

評価割合

総合評価割合

基礎的能力

専門的能力

分野横断的能力

分野

試験

70

40

30

0

学習内容 学習内容の到達目標

課題・小テスト

30

10

10

10

到達レベル 授業週

合計

100

50

40

10